

シャープな陰影を演出する フラットバー形状笠木「アーキブレイド」新発売

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、
最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。

最新情報をご確認ください。

[最新情報を見る](#)



シャープな陰影を演出する
フラットバー形状規格品笠木「アーキブレイド」を
発売開始いたします。

アーキブレイド の必要性

「RC打ち放し」や「セラミックタイル」「樹脂系吹付壁材」などの、意匠性を重視した外壁の建築物。

これらの外壁天端部分のラインに、通常の金属笠木の仕上げをした場合、アルミ独特の白銀の太いラインが出来てしまい、全体のデザインバランスに悪影響を及ぼす事もあります。

これは、通常の金属笠木仕上げの場合、パラペットの外壁面側に雨水が浸入させない機能を優先するため、70mm程度の高さをもつ笠木を覆い被せて仕上げる為です。

一部の設計者からは「笠木のラインを少しでも細くしたい。目立たないように仕上げたい。」といった意見が聞かれていました。これらのニーズに応える為には、今までは現場対応の特注仕上げをするしかありませんでした。

しかし、特注仕上げをした場合、アルミ材では厚みを確保できない為、ステンレス等を用いて対応せざるを得ない面もあり、これが高コストの原因になっていました。

設計者のニーズおよびコスト面に対応するため開発したのが、フラットバー形状のアルミ定尺規格品笠木「アーキブレイド」です。

先に、行なわれた弊社展示会でも意匠設計者の注目を浴びた新商品です。



今までの金属系笠木の天端納まり



アーキブレイドのシャープな納まり

アーキブレイドのすぐれた性能は以下の通り。

(1) パラペット天端のラインを、細くシャープな陰影によって、美しく見せることができます。

(2) 70mm突き出た先端部の、軒裏には1/60の勾配がついており、吹き上げた雨水が浸入しにくく、雨だれも着きづらい構造の為、外壁面をきれいに保つことができます。



(3) ガスケットが5mm刻みでカット可能な為、レベル調整が必要な現場に対応できます。

(4) 雨水の浸入が気になる方の為に、コーキング仕様も可能な形状になっております。

(5) 表面はショットプラスト仕上げの為、ダイスマーク（アルミ押出製作で出来る線）が目立ちません。

今後もシリーズ化を予定しています。

<仕様>

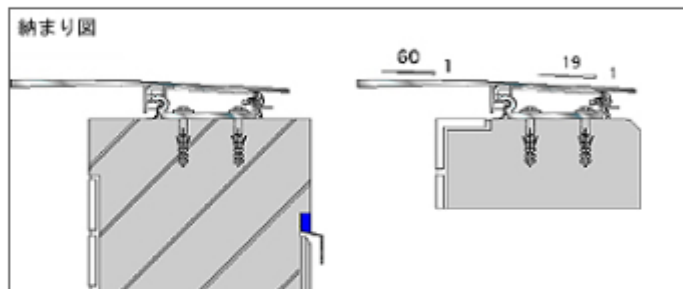
材 質：アルミ押出成形材

表面仕上げ：ショットプラスト仕上げ（シルバーアルマイトのみ）

製 品 幅：250mm

対応可能パラペット幅：185mm以上

材料設計価格：弊社担当までご相談ください。



[👉 お問い合わせはこちら](#)

■掲載されております商品の表示価格は税抜き価格です。

■掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。

[👉 2003年度一覧へ戻る](#)